



中村 岳陵 (鷺進) 1943年

鉄道絵画発

→ピカソ行

コレクションの ドア、ひらきます

開館時間：10:00-18:00 (金曜日は20:00まで 入館は閉館の30分前まで)

休館日：月曜日 (1/8、2/12は開館)、12/29[金]→1/1[月・祝]、1/9[火]

入館料：一般900(700)円、高校・大学生700(500)円、中学生以下無料 * ()内は前売料金[10/20→12/15販売]

*20名以上の団体は、一般800円、高校・大学生600円 *障がい者手帳等持参の方は100円引き(介添者1名は無料)

主催：東京ステーションギャラリー [公益財団法人東日本鉄道文化財団]

東京ステーションギャラリー | 交通：JR東京駅 丸の内北口 改札前 Tel.03-3212-2485

Tokyo Station Gallery Collection from Railway Art to Picasso

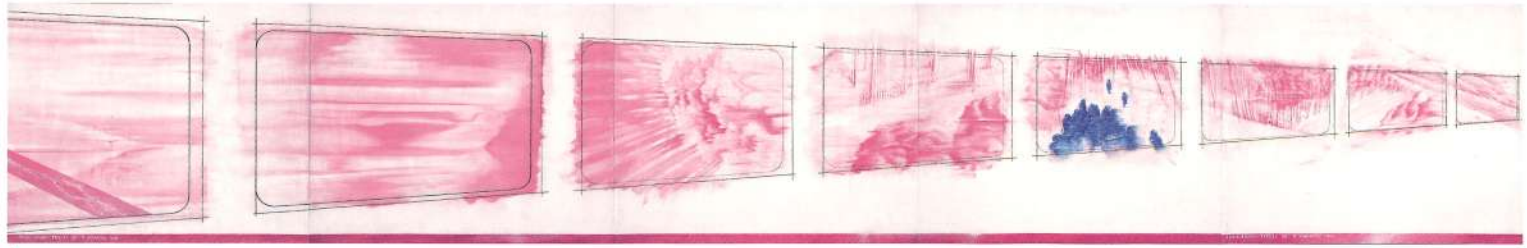
A Trip through the

2017 **12.16** Sat

2018 **2.12** Mon/holiday



東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY



A. ©2017 - Succession Pablo Picasso - SPDA (JAPAN)

テーマの展開を鉄道の一路線にみたと、始発駅を〈鉄道絵画〉とし、一駅ごとにテーマを変え、終点〈丸の内〉に至るという構成で、30年間少しずつ収蔵を続けてきた当館のコレクションを初めてまとめて公開します。

始発駅〈鉄道絵画〉からの出発です。まずは東京駅から線路のある風景まで、日本画、洋画、写真や資料などを展示します。2駅目は鉄道がつなぐ〈都市と郊外〉。現在とは異なる東京の姿をうつす洋画、作家の記憶が再構成された作品、写実的な風景画など多彩です。3駅目は鉄道利用者であり利用者でもある〈人〉がテーマです。描かれているのは人でも、主題は別にあるのかもしれない。

作り手が作品に込める意図の多様性を感じていただいたあと、4駅目では、〈抽象〉的な絵画を紹介します。難しいと思われがちな抽象画も少し身近になるかもしれません。終点は解らない絵画の代名詞として誰もが知っているピカソのさまざまな時期の絵画4点をご覧ください。

かつて当館で開催した企画展の出品作品、今も東京駅内にあるステンドグラスの福沢一郎による原画、休館中に開催した〈現代絵画の展望〉展シリーズの出品作品、2014年に開催した「東京駅100年の記憶」展に出品した双六や冊子といった資料など、展示替えをしながら約100点を展示します。

A Trip through the Tokyo Station Gallery Collection from Railway Art to Picasso



A. 中村宏〈車窓篇 TYPE11(ローズマッター残像)〉1982年 B. パブロ・ピカソ〈黄色い背景の女〉1937年 C. 元田久治〈Indication - Tokyo Station -〉2007年 D. 山口薫〈夕ぐれの林の母子〉1951年 E. 松本陽子〈光は荒野のなかに輝いている1〉1992年 F. 立石大河亞〈アンデスの汽車〉1997-98年 すべて東京ステーションギャラリー蔵



B. パブロ・ピカソ〈黄色い背景の女〉1937年



E. 立石大河亞〈アンデスの汽車〉1997-98年

会期：2017年12月16日(土) 2018年2月12日(月・祝) *会期中展示替えあり

【プロフェッショナルトーク】◎さまざまなジャンルのプロによるトークイベント

- ①アーティスト | 遠藤彰子 *本展出品作《駅》《透影》ほか制作について | 12/16(土) 15:00 ~ 15:30
- ②美術照明家 | 竹下誠司 (合同会社サムサラ 代表取締役) *美術照明の深いこだわりはなし | 1/6(土) 15:00 ~ 15:30
- ③アーティスト | 山田純嗣 *本展出品作《on the table #201》ほか制作について | 1/13(土) 15:00 ~ 15:30
- ④絵画保存修復家 | 岩井希久子 (有限会社IWAI ART保存修復研究所 代表取締役) *本展出品作のピカソの修復にまつわるはなし | 1/20(土) 9:30 ~ 10:00

【鉄道博物館コラボ企画】◎自身の体験談を交えながら当館学芸員とともに作品を読み解きます

- ⑤元機関士 | 荒木文宏 (鉄道博物館副館長) *機関車が描かれた中村岳陵《霧進》について | 12/22(金)、1/4(木) 15:00 ~ 15:30
- ⑥元ダイヤグラム制作者 | 猿山彰 (鉄道博物館学芸部長) *ダイヤグラムをモチーフにした中村宏《鉄道ダイヤグラムA》について | 12/27(水) 15:00 ~ 15:30

【学芸員による解説】

- ⑦「駅と列車とパフォーマンス」をテーマにした新収蔵品のはなし(成相肇) | 12/21(木) 15:00 ~ 15:30
- ⑧本展の見どころ解説ツアー(田中晴子) | 1/12(金)、1/26(金) 17:30 ~ 18:00
- ⑨煉瓦が特徴的な当館のたても解説ツアー(半澤紀恵) | 1/19(金)、2/2(金) 17:30 ~ 18:00

すべて参加無料(要別途入館料) / ①は12/16(土)以降の開館時間内に当館へ電話でお申込みください(☎03-3212-2485)【定員先着25名】 / ②は当日1階受付でお申込みください【定員先着15名】 / ③④⑤⑥⑦⑧は当日直接、展示室にお越しください



【リピーター割引】本展会期中、本展入館券の半券を受付にご提示いただくと、入館料が500円になります。半券1枚につきお一人様1回限り有効。他の割引との併用不可。

【前売券】ローソクチケット(Lコード=38666)、イープラス、CNプレイガイド、セブンチケットにて販売(期間10/20 ~ 12/15)。当館受付での販売は10/20 ~ 12/3の開館日(閉館30分前まで)に限ります。

【今後の予定】
・東京駅で建築講座
2018.2/16(金) ~ 2/18(日)
・くまのものの 隈研吾とささやく物質、かたる物質
2018.3/3(土) ~ 5/6(日)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-9-1
Tel. 03-3212-2485
<http://www.ejrcf.or.jp/gallery/>
交通: JR東京駅 丸の内北口 改札前

